

葛根湯微顆粒<<満量>>

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1カ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

＜効能又は効果＞

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

＜用法及び用量＞

次の量を1日2回食前又は食間に、水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1 回 量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1 包	2 回
15歳未満7歳以上	2/3包	
7歳未満4歳以上	1/2包	
4歳未満2歳以上	1/3包	
2歳未満	服用しないこと	

＜用法・用量に関連する注意＞

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

＜成分及び分量＞

葛根湯微顆粒<<満量>>の1日量〔2包（1包2.4g）〕中には下記生薬より得た日局葛根湯エキス3200mgを含む。

カッコン ……………4.0g	シャクヤク ……………2.0g
マオウ ……………3.0g	カンゾウ ……………2.0g
タイソウ ……………3.0g	ショウキョウ ……………1.0g
ケイヒ ……………2.0g	

添加物として、二酸化ケイ素、CMC-Ca、マクロゴール、ステアリン酸Mg、セルロースを含有する。

＜保管及び取扱い上の注意＞

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。
大峰堂薬品工業株式会社 「消費者相談窓口」
〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574
電話 (0745) 22-3601(代)
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574